

PRESS RELEASE

報道関係各位

2022年6月9日

株式会社サムライインキュベート

全脳の画像とビッグデータで“未病段階”から 認知症リスクを分析する「エム」へ出資決定

創業期のスタートアップから出資・成長支援を行う株式会社サムライインキュベート（本社：東京都港区、代表取締役：榊原 健太郎、以下「当社」）は、運営するファンドより、株式会社エム（本社：東京都港区、代表取締役：関野 勝弘、以下「エム」）へ出資しましたのでお知らせいたします。



■エムについて

エムは、「未来の健康不安に、分析と対策を」をミッションに、全脳の画像とビッグデータを活用して、要介護になる原因 No.1 の認知症をはじめ脳疾患の発症リスクを分析・可視化するスタートアップです。

認知症は70～75歳頃から有病率が高まります。また2020年の認知症患者は約600万人いると言われ、その数は年々増加しており、高齢化社会の日本において「健康寿命」を脅かす最大の要因となりつつあります。多くの脳疾患は、発症の10年以上前から少しずつ進行し、治すことが難しい生活習慣病です。なるべく早期発見して対処することが重要ですが、認知症の場合、初期は軽い症状なため日頃の様子からは判断が難しく、発見が遅れるケースが多々あります。海馬の萎縮等が起こってからでは遅く、その前段階で認知症リスクを評価し、生活習慣の改善を行うことが大切だとされています。

現在、脳の状態を知る有効な方法として脳ドックが活用されていますが、脳腫瘍や脳動脈瘤など早急な処置を必要とする重篤な疾患の検出が主です。未病段階での脳の状態を客観的な指標で評価し、受診者に生活習慣を見直すきっかけを与えるようなサービスはこれまで提供されていませんでした。

エムが医療機関向けに提供する「MVision シリーズ」では、脳 MRI 画像に適用することにより、海馬だけでなく未病段階で全脳の状態を可視化・数値化します。さらにビッグデータから同年代のデータと比較することが可能です。エムは、医学の世界最先端である米国において開発された AI 技術と、健康診断・脳ドックを通じて数十年にわたって蓄積された日本にしかない未病段階の脳画像データを活用し、「未病段階での全脳の状態の定量化」と「同年代比較による受診者の行動改善を促す情報提供」を目指しています。

【エム会社概要】

社名：株式会社エム

設立：2021 年 6 月

代表：代表取締役 関野 勝弘

所在地：東京都港区三田 2-10-6 三田レオマビル 10 階

URL：<https://www.corporate-m.com/>



株式会社エム

■エム 代表取締役 関野 勝弘氏 コメント

高齢者の 20%以上が罹患する認知症は、発症すると効果的な治療方法がない病気であり、発症する前の対応こそが鍵となります。弊社の分析ソフトが広く認知、活用されることにより、より多くの方々の QOL の向上を図ります。サムライインキュベート様には、認知症マーケットの重要性と当社の医療画像分析ソフトのレベルの高さをご理解頂き、最も早いタイミングでサポートを賜りました。ご担当頂いた皆様にはご足労頂き、試験的に当社のサービスをご体感頂いたりもしました。心より感謝するとともにその期待に応えて参りたいと思います。



■当社 Partner Investment Group 會 義貴 コメント

高齢化が進む日本において、健康寿命の延伸と社会保障費の管理は重要なテーマとなっています。その中で、認知症は発症した方と介護される方々の QOL に長期にわたり影響を及ぼし、医療費のみならず介護費用やインフォーマルケアコスト等の社会費用負担が重い病気です。MVision brain は、脳の MRI 画像を従来と異なるアプローチで分析・活用する事で認知症をはじめとする脳疾患リスクを可視化し、未病段階から早期対応を促す事ができる素晴らしい技術だと感じました。経験豊富なエムのマネジメントチームであれば、より健康な未来を創っていけると信じております。



■会社概要

社名：株式会社サムライインキュベート

住所：東京都港区六本木 1-3-50

設立：2008 年 3 月 14 日

代表：代表取締役 榊原 健太郎

URL：<https://www.samurai-incubate.asia/>

以上
